

響

きこ合える安曇野づくり

平成22年度予算

1 健全財政の確立と効率化

平成22年度予算は、「響き合える安曇野づくり」を基本方針に据え、計画性・継続性、子育て世代の負担軽減対策を中心に編成を行いました。

2 子育て・教育環境の振興と生活安全確保

そして、次に掲げる4つの柱を重点目標として掲げ、それぞれの事業の実現を目指します。事業の目標が効果的に達成できるように、職員一人一人が自覚を持って職務を遂行いたします。

3 産業・観光振興と雇用の確保

健全財政の確立と効率化
経済状況がなかなか好転しない中、地方財政はより厳しい状況になることが予想されます。このような状況の自治体が健全な財政運営を確立するためには、歳入面では自主財源の確保、歳出面では経費削減を行うことが最も重要となります。また、安曇野市

4 共生の地域ひとづくりを進める

産業・観光振興と雇用の確保
先人が育んだ産業、雄大な自然景観を生かした産業など、安曇野

にはこの地に根付いた経済活動が豊富にあります。これまで取り組んできた安曇野ブランドの拡大と浸透をさらに図り、国内有数の観光資源を活かした観光集客システムの構築を目指します。また、昨年度、安曇野市工業の将来展望等を踏まえ、活性化するための各種振興施策を定める「工業振興ビジョン」を策定しました。これに基づき、安曇野らしい

暮らしを守り、中小企業への支援や雇用創出など、工業振興ビジョンを生かした商工業の振興を進めます。
共生の地域ひとづくりを進める
安曇野市の合併の目的の一つは、地域共有の財産である自然・景観・文化を保全し、それを生か

した地域づくりを行うことです。新市建設計画では、行政が住民の生活の場所に近づく行政システムを構築し、「協働」という手法を通じて、市民と一緒に地域づくりを進めていくことが目標として定められています。すべての人たちが支え合い、市民が安心して暮らせるまちづくりを進めるための施策を展開します。

平成22年度安曇野市各会計予算額一覧

単位：千円

会計名	平成22年度予算	比較	対前年度比較%
安曇野市一般会計	35,350,000	950,000	2.8
安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	2,936	△ 336	△ 10.3
安曇野市国民健康保険特別会計	9,378,047	△ 3,473	△ 0.0
安曇野市老人保健特別会計	7,600	△ 67,590	△ 89.9
安曇野市後期高齢者医療特別会計	890,576	134,739	17.8
安曇野市介護保険特別会計	6,825,176	337,496	5.2
安曇野市下水道事業特別会計	4,768,286	△ 200,548	△ 4.0
安曇野市農業集落排水事業特別会計	192,429	△ 6,797	△ 3.4
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,852	△ 307	△ 14.2
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	6,153	3,202	108.5
安曇野市有明山林財産区特別会計	963	△ 2,418	△ 71.5
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	626	△ 117	△ 15.7
安曇野市穂高山林財産区特別会計	588	△ 122	△ 17.2
安曇野市産業団地造成事業特別会計	273,336	△ 5,286	△ 1.9
特別会計合計	22,348,568	188,443	0.9
総計（一般会計+特別会計）	57,698,568	1,138,443	2.0

会計名等	平成22年度予算	比較	対前年度比較%	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	1,983,579	△ 72,210	△ 3.5
	支出	1,895,147	△ 48,786	△ 2.5
	資本的収入	167,706	△ 271,523	△ 61.8
	支出	1,354,978	△ 164,537	△ 10.8
安曇野市営宿舎事業会計	収益的収入	16,317	△ 77	△ 0.5
	支出	21,883	1,828	9.1
	資本的収入	0	0	
	支出	18,068	11,768	186.8